

**第 12 回独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院  
地域連絡協議会議事録**

【日 時】 2020 年 11 月 27 日（金）14 時～15 時

【場 所】 大会議室（中央棟 6 階）

【議 題】 I 新任委員紹介

II 地域医療連携に関するデータ報告 加藤室長

1) 紹介率・逆紹介率・初診患者数の推移 資料 1

2) 病診連携（受診予約・検査予約・開放型病床利用状況等） 資料 2

III 「当院における新型コロナウイルス感染症の診療について」

院内感染対策委員会委員長兼呼吸器内科 浅野 周一 医長

IV 討論

V 閉会

【出席者】（以下、敬称略、五十音順 職名は別紙参照）

伊藤暖果、大島伸一、尾辻美和子、川村益生、柴田真一、永田悦子、日比野正範、水野英明、村井満美子、村上京子、山口賢司、非公開 1 名

【欠席者】

加藤雅通、喜多村隆、越真司、高橋直幸、野田泰永、村川公一、山田規貴

【当院出席者】

後藤百万、池田公、加田賢治、小川益男、田中小百合

【当院欠席者】

柴田元博

【オブザーバー】

独立行政法人地域医療機能推進機構東海北陸地区事務所より 5 名

【開会挨拶】

（後藤院長）

院長の後藤でございます。本日はコロナの感染拡大の真っ只中、足をお運びいただきましてありがとうございます。開催も少し迷ったのですが、4 月からこの地域医療支援委員会を対面で開催できていない事もありまして、決めた時には少し緩んでいたもので、3 密に注意してやろうかと決めたのですが、ご迷惑であったならば申し訳なかったです。

しかし、初めてこういう会が開けたのはとても嬉しく思います。皆様にお会いするのは初めてですので、私が院長の後藤ですが、3 月までは名大病院にいました。4 月から病院長を拝命しまして、ただひたすら頑張っている状況であります。私が前にいた名大病院とは全然違うなど感じております。大学病院というのは患者さんを紹介していただきますが、どちらかという連携という意味では全く出来ていなくて、ちょっとお山の大将的な所もあるんですけども、中京病院は地域医療支援病院という事で、この 8 カ月で気が付きましたのは、地域医療支援病院として地域住民の方に、医療を提供して貢献するという事ですが、地域の医療、介護、福祉機関の先生方皆様と連携しなければ何も出来ないという事がよくわかりました。後で加藤から紹介いたしますが、地域の先生方との紹介率が 65%、逆紹介率もこの 10 月まで平均すると約 100%で、いかに地域連携が出来ており、これはまさに地域の先生方のお陰だと強く感じています。

私はアナログ人間ではなく、デジタル時代ですのでホームページ等で色々紹介はできます。そこで思いましたのは、これだけ地域の先生方、施設の皆様にお世話になっているのに、なかなかご挨拶が出来ないという事で、顔の見える関係と言いますか、ぜひ顔を拝見して実際にお礼も言いたいし、ご挨拶もしたいし、中京病院との地域連携で何が問題なのかという事を現場の声を聞きたいという事で、4 月から頑張って地域のご開業の先生方を訪問するように努めています。連携施設はどれくらいあるの？と聞いたら近隣 7 区で 400 施設と言いましたので最初は怯んだんですが、しかし決めた以上はという事で、現在 88 のご開業の先生方を訪問させていただきました。ここまで

来たら全部行こうと一応決めています。

地域のクリニック、福祉、老健などの皆様と連携を深めて中京病院だけではなく地域の施設の皆様、地域医療に貢献していきたいと思っておりますので引き続きよろしくお願ひします。

(山口委員長)

皆さんこんにちは。南区医師会の山口です。後藤先生が新任の挨拶の中で超高齢化社会では治す医療から支える医療という風に書いておりました。まさしく今コロナ感染拡大で医療崩壊の危惧があります。そういう中で我々中小病院が少しでも基幹病院の負担を少なくするために、皆で支えていかなければならないと思ひます。診療、検査、医療機関が指定されまして、南区は22、約90弱の医療機関の中、約4分の1は名古屋市の平均とほぼ同じですが、国からもまずはかかりつけ医で熱発患者を診て、そこが指定機関であれば検査をする、指定機関でなければ医師会で共有している機関を紹介する、そして高次医療機関に送る、そういうフローもできております。基幹病院だけでなく、医師会として中小病院一丸となってお互いに支えあって危機を乗り越えて行きたいと思っております。本日は最後までご忌憚のない意見をお願ひいたします。

(永田理事)

名古屋市医師会の病診連携担当の永田でございます。中京病院にはいつもお世話になっております。10月に入って我々開業医も唾液によるPCR検査ができるようになり、肺炎は少し抗原キットでマイナスな事をみてから送るといふように注意するようになりました。休日診療所でも当直医の判断で抗原キットくらいはやりましようとなりました。しかしながら年末年始にかけて一斉に開業医はお休みを取ります。この時に軽度の感染の患者さんをこのような大きな病院に全部負わすのはいけないという事で、現在名古屋市医師会ではこれをどうするか、今、休日診療所は患者さんが減っている段階ですが、唾液のPCR検査をはじめ抗原キットとか増えていますので、これを全部一斉に開業医がやめてしまったらという事になります。中京病院や第二日赤など大きい病院には中等症以上で頑張ってもらいたいところなんです。そういうところに迷惑をかけてはいけないと、名古屋市医師会の中でも協議を始めている段階です。

【概要】

## I 新任委員紹介

(長谷川委員)

港区医師会の長谷川と申します。基幹病院だけに全てをお願いする訳ではなくて、僕たちもできる範囲でコロナの対策とか対応し、どうしても困った時にお願ひする事になると思ひますのでよろしくお願ひ致します。

(川村委員)

川村です。直線距離で一番近い所ではないかなと思ひますが、川を渡って直ぐの所で父が20年私が30年、ずっと50年中京病院にお世話になっております。今回初めて開催されたという事で出てこないかんとお願ひして出席させていただきました。先程から話題になっています検査の方ですが、熱田区でも休日の方でどういふ対応が出来るのかといふので、本会の方でも検討されている事で、各区でも其々検討している所でもありますので、色々な形でお世話になると思ひますのでよろしくお願ひします。

(村上委員)

4月から瑞穂区の会長をさせていただいております村上京子と申します。眼科医ですのでなかなかこちらのコロナの件については副会長の内科の先生方にご指導いただきながら進めているところなんです。丁度年末年始もそうですし、瑞穂区医師会の休日急病診療所の方でも毎日先生が変わるものですから、マニュアル化しようという事で今フローを作っている所です。休日急病診療所はその後のフォローアップがどうしても出来ないという事で翌日以降にどのように話をしていたらいいのかなと迷っている所です。

(水野委員)

こんにちは。お世話になります。善常会リハビリテーション病院の事務部長の水野と申します。当院は、回復期リハビリを行っている病院になりますので、感染の分野につきましては中京病院

はじめ地域の病院にお願いする立場にはなりますが、リハビリや在宅関係の所についてはこちらの方でお役に立てるかと思っております。少しでもお役に立てるように努力したいと思いますのでどうぞよろしくお願い致します。

## II 地域医療連携に関するデータ報告（加藤室長）

### 1) 紹介率・逆紹介率・初診患者の推移（資料1）

#### 地域医療支援病院報告事項一覧（資料1-1）

##### ◆ 外来・入院等実績

外来患者延数は 64,062 人、入院患者延数は 41,007 人、稼働病床利用率は 72.8%、平均在院日数は 11.4 日、在宅復帰率は 96.7%となっています。

##### ◆ 紹介・逆紹介実績（資料1-2）

初診患者は 4,419 人、紹介患者数 2,821 人（紹介率 63.8%）。逆紹介患者数は 4,086 人（逆紹介率 92.5%）となっています。

4.5.6 月は新型コロナウイルス感染症により初診数が減りましたが 7.8.9 月と第二四半期に入り若干増加傾向にあります。逆紹介率は 8、9 月は 85%前後でしたが、10 月になって 99.5%と回復傾向にあります。

### 2) 病診連携（受診予約・検査予約・開放型病床利用状況等）（資料2）

各科の紹介頂いた数は前年と比べて減少傾向にありますが 9 月にかけて若干回復傾向にあります。

#### 2020 年度（7～9 月実績）開放型病床利用（資料2-2）

例年眼科の病床利用が多いが、科別の利用日数として前年度月に比べて 10%前後と新型コロナウイルス感染症の影響が高いと思われます。

## II 「当院における新型コロナウイルス感染症の診療について」

院内感染対策委員会委員長兼呼吸器内科 浅野周一 医長

#### 《要旨 - スライドより抜粋》

- ・ コロナ診療における中京病院の役割
- ・ 月ごとの PCR 検査件数と診断症例数
- ・ 月ごとの入院患者内訳
- ・ 中京病院の新型コロナの検査体制
- ・ コロナ患者／疑い患者の外来診療体制  
→ 「コロナ対応」という表現を「中京対応」という院内呼称をし、他の患者・家族の不安をあおらないように工夫している
- ・ 特殊発熱外来（コンテナ診療棟）
- ・ 中京病院のコロナ対応病床
- ・ 院内感染事例について

#### 《質疑応答》

（日比野委員）

特殊発熱外来を受診するためには地域医療連携の紹介という事で言っていたが、開業医からの紹介か？ かかりつけの開業医がいないという方が結構いますが、発熱した場合、まずは近くの開業医に行ってそこから紹介なのか、中京病院に自分で電話してどうしたらいいのか相談すればよいのでしょうか？

（浅野先生）

紹介先が開業医以外となると、行政や保健センターからの紹介があるが、それ以外からの紹介となると予約のシステムが無いので、病院にご相談いただければ対応させていただきます。かかりつけ医がいない一般の患者さんが当院に発熱でかかりたい時は受け付けております。まず

電話で状況がある程度伺い、特殊発熱外来の診療が望ましいと判断したら何時いつにどこに来てくださいという形で案内して対応しています。

(日比野委員)

まず受付に電話して状況を説明するという形でよろしいか？

(浅野先生)

特殊発熱外来の担当の看護師がいますので、その者をご説明させていただきます。

(永田理事)

名古屋市と名古屋市医師会とで相談センターというのがありますので、相談センターを通していただくと良いと思います。名古屋市のホームページから入る事もできますし、名古屋市医師会からも入る事ができます。また保健センターが10月1日から相談センターという名称に変わりましたので、そこで相談するのもひとつ良いかもしれません。もちろん中京病院に相談していただいてもいいです。

(山口委員長)

救急搬送されてきてコロナが疑わしいとか、コロナの患者を受ける時に、病室に入るまでの動線は別になっているか？

(浅野先生)

救命センターに入ってしまうとコロナの病床まで少し院内をどうしても通らないといけません。夜間であればそのまま通るが、平日であれば「緊急対応です」と院内放送をかけ人を止めて、エレベーターの前後の防火シャッターを閉め、人が入らないような形にして通っています。またCTを撮るたびに院内放送をかけて、「緊急対応です」という形で警備員が立ちますので、やはり患者さんにとっては少し不安かもしれませんが、感染対策上このような対応をしています。

(山口委員長)

先程、中京対応でお願いしますということで、救急隊からの情報は何をもってそういう対応になるのか？

(浅野先生)

当院で救急車の電話を受けた時に確認する項目がありまして、その中のいくつかに該当したら、中京対応、これくらいの項目であったら一般の発熱者としての扱い、そういったフローが作ってありまして、外来の患者さんも同じようなフローを作って対応しております。

### III 討論

(村上委員)

熱傷センターも患者さんの受け入れストップがかかったという事もあったが、熱傷センターの受け入れ状況、何床くらいでどんな活動かをお聞きしたい。

(後藤院長)

今日は熱傷センターの担当がいいため、次回の委員会時にご説明させていただきます。

### IV 閉会

2021年度 地域連絡協議会開催予定

2021年5月21日(金)14時～ 中京病院中央棟6階 大会議室

**第12回独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院地域連絡協議会  
2020年11月27日(金)**

院外委員

NO	委員(フリガナ) (五十音順・敬称略)	職名	新任	備考	出欠
1	伊藤 暖果 (イトウ アツカ)	南区歯科医師会長		医療関係団体	○
2	大島 伸一 (オホシマ シンイチ)	国立長寿医療研究センター名誉総長		学識経験者	○
3	尾辻 美和子 (オツジ ミワコ)	医) 山口病院 看護部地域医療連携室室長		医療関係団体	○
4	加藤 雅通 (カトゥ マサチ)	愛知県医師会担当理事		医師会	欠 (委任)
5	川村 益生 (カワムラ ヨシオ)	熱田区医師会長	○	医療関係団体	○
6	喜多村 隆 (キタムラ タカ)	明治学区連絡協議会会長		市民代表	欠 (委任)
7	越 真司 (コシ シンジ)	名古屋市南消防署長		医療行政代表	欠 (委任)
8	柴田 真一 (シバタ シンイチ)	緑区医師会長		医療関係団体	○
9	高橋 直幸 (タカハシ ナオユキ)	名古屋市南区保健福祉センター福祉部長		医療行政代表	欠 (委任)
10	永田 悦子 (ナガタ エツコ)	名古屋市医師会担当理事		医師会	○
11	野田 泰永 (ノダ ヤスナガ)	天白区医師会長	○	医療関係団体	欠 (委任)
12	非公開	非公開	○	医療関係団体	○
13	日比野 正範 (ヒビノ マサノリ)	南区薬剤師会長		関係医療機関	○
14	水野 英明 (ミズノ ヒデアキ)	善常会リハビリテーション病院 事務部長	○	医療関係団体	○
15	村井 満美子 (ムライ マミコ)	名古屋市南区訪問看護 ステーション統括所長		医療関係団体	○
16	村上 京子 (ムラカミ キョウコ)	瑞穂区医師会長	○	医療関係団体	○
17	村川 公一 (ムラカワ コウイチ)	知多郡医師会長	○	医療関係団体	欠 (委任)
18	山口 賢司 (ヤマグチ ケンジ)	南区医師会長		医療関係団体	○
19	山田 規貴 (ヤマダ ノリタカ)	名古屋市南区南部いきいき支援センター センター長		医療関係団体	欠 (委任)

12名/19名

NO	委員(フリガナ)	職名	新任	備考	出欠
1	後藤 百万 (ゴトウ モモズ)	病院長		自院	○
2	柴田 元博 (シバタ モトヒロ)	副院長		自院	欠 (委任)
3	池田 公 (イケダ アキラ)	副院長		自院	○
4	加田 賢治 (カダ ケンジ)	副院長		自院	○
5	小川 益男 (カガリ マスオ)	事務部長		自院	○
6	田中 小百合 (タナカ サユリ)	看護部長		自院	○

5名/6名